



2008年度（第6回）日本都市計画学会中国四国支部 研究発表の募集について

日本都市計画学会中国四国支部学術委員会

下記の通り、研究発表を募集いたします。実用性の面で都市計画に寄与する実務報告や実践報告も歓迎いたしますので、奮ってご応募ください。

記

（開催日時）2008年5月10日（土）

（開催場所）広島市内（具体的な場所は未定）

（発表内容）都市計画に関する研究、報告、調査、紹介、論説等

（応募資格）発表者は学会員であること。連名者は非学会員でもよい。ただし、委員会が認めた場合は、発表者が非学会員でもよい。

（申込み方法）

1. 発表者および連名者の氏名、所属、会員種別
2. 連絡先の氏名、住所、電話番号、ファックス番号、E-mailアドレス
3. 論文題目

をまとめて、下記の送付先にメールあるいはFAXで2008年2月25日(月)までに申し込んでください。

（発表原稿の提出）2008年3月24日(月)までに下記の送付先に、できるだけメールの添付ファイル(Windows or MacintoshのWORD)で提出して下さい。メールで提出できない場合はハードコピーで送付して下さい。

（発表原稿のページ数）2あるいは4ページ

（投稿料）1,000円/ページの投稿料を発表当日、受付でお支払い下さい。

（送付先/問合せ先）

〒739-8527 広島県東広島市鏡山1-4-1 広島大学院工学研究科社会環境システム専攻 桑野将司 宛
電話&FAX 082-424-7825 E-mail アドレス kuwano@hiroshima-u.ac.jp

●当日のプログラム、発表方法、開催場所の詳細については別途お知らせします。

（原稿執筆要領）

1. 用紙設定

白地のA4判2あるいは4ページとする。横書き2段組を原則とし、ワープロソフト等で上マージン25mm、下マージン22mm、左右マージン15mm、1ページあたり42行、1段あたり23文字を基準（文字の大きさ10または10.5ポイント）として設定する。

2. 文字

和文はJIS第一水準、第二水準の漢字を使用し、本文書体は和文の場合明朝体、英文はTimes New Romanを用いることが望ましい。

3. 記載方法

（1）1ページ目上段

- ・1ページ目上段に表題、発表者名の順に記載する。
- ・表題は第1行に14ポイントで書く（中央揃い）。和文表題および章タイトルはゴシック、英文の場合はBoldとすること。
- ・発表者名（連名の場合は発表者氏名の前に○印をつける）は上段右側に寄せる。

（2）1ページ目下段（発表者所属）

- ・記載欄と本文の間に罫線を引く。
- ・左から会員種別、所属（連絡先のメールアドレス、あるいはファックス/電話）の順に記載する。
- ・英文の場合、講演発表者名はローマ字で姓・名の順に記入し、姓は全て大文字とし、名は頭文字のみ大文字とする。

- ・記載欄が複数行にわたる場合でも下マージンは22mm 取ること（下マージンには何も記載しない）。
- (3) ページは付けない。
- (4) 図表および写真
 - 図表は原稿に直接書き込み、写真は本文原稿に貼り込む。
- (5) その他
 - ・その他詳細は、日本都市計画学会学術論文執筆要項に準じる。
 - ・本文は全て白黒印刷となるため、図表や写真などが白黒印刷でも見やすくなるよう配慮すること。

4. 書き方書式例

上マージン25mm

和文表題

(1行あける)

○都市太郎*・都市次郎**

(1行あける)

1. はじめに

本文

表-1 ○○○○

図-1 ○○○○

5. おわりに

* 正会員 都市大学工学部 教授 (メールアドレス)

** 学生員 都市大学大学院工学研究科 (メールアドレス)

下マージン22mm

左マージン
15mm

右マージン
15mm

● 過去3年間の発表題目

詳しい発表内容については、日本都市計画学会・中国四国支部ニュースレターをご参照ください。
 (ニュースレターURL : <http://www.crrc.or.jp/c-plan/news.htm>)

	発表題目
第3回 (2005)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地方都市郊外部における市街化シミュレーションモデルの開発 ・ 国勢調査メッシュデータによる広島都市圏の人口移動の分析 ・ 都市公園の配置と公園周辺人口環境に関する研究 ・ 東広島市における居住地域の生活環境評価に関する基礎的研究 ・ ギャップモデルによる都市サービスの質の評価 ・ 中国地方における建築行政の現状に関する研究 (市町村合併・権限移譲などの影響調査) ・ 民有地と公有地の公開利用に関する研究－広島市を事例として－ ・ 北海道札幌近郊手稲地区における広島開墾・広島道理の形成と変容に関する研究 ・ 定期借地権を導入したまちづくりの成功例について
第4回 (2006)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広島市における公共交通と路面電車－路面電車と都市景観に関する研究 (1) － ・ 広島市における路面電車沿線の駐車場と公共景観の変容－路面電車と都市景観に関する研究 (2) － ・ 広島市における路面電車の停留所と情報提供の変遷－路面電車と都市景観に関する研究 (3) － ・ 非線引き都市の開発の状況と土地利用のあり方について－山口県宇部市, 山口市を事例として－ ・ 津波防災まちづくり支援ツールの開発 その1－津波避難シミュレーションモデルの開発－ ・ 大学・地元企業のコラボレーションによる街の活性化 ・ フロンティア分析モデルを用いた世帯の自動車利用効率性分析 ・ 中国四国地域の景観づくりと景観法－景観研究会・景観フォーラムを終えて
第5回 (2007)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中四国地域における工業都市の土地利用規制に関する研究 ー東予広域都市計画区域を対象としてー ・ 防災に関するソフト的施策を評価するための津波避難シミュレーションモデルの開発 ・ 視覚障害者のための音声案内システム整備に関する基本的調査研究 ー鳥取県境港市水木しげるロードの事例ー ・ 米子市旧加茂川・寺町周辺地区における官・民・学協働による案内施設の計画に関する研究 ・ 広島モビリティマネジメントの効果の分析 ・ 日吉津村における住民の治安意識に関する研究 ・ 若者の中心商店街に対する満足度と地域愛着心：高松と松山の比較調査から ・ 市民・子どもに対するまちづくり教育支援の現状と課題